



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 ラサ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3023 URL <https://www.rasaco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井村 周一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 桜木 和陽 (TEL) 03(3668)8231
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,147	△2.9	875	△7.8	977	△3.9	691	3.1
2023年3月期第2四半期	13,545	△9.7	950	△4.0	1,017	△5.5	670	△13.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 776百万円(11.3%) 2023年3月期第2四半期 697百万円(△7.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	61.67	—
2023年3月期第2四半期	57.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	30,764	20,472	66.5
2023年3月期	31,920	20,100	63.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 20,472百万円 2023年3月期 20,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	29.00	—	39.00	68.00
2024年3月期	—	34.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	△2.2	2,400	△15.9	2,600	△12.9	1,950	△7.8	173.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	11,983,838株	2023年3月期	11,983,838株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	734,252株	2023年3月期	802,252株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	11,203,928株	2023年3月期2Q	11,603,490株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
3. 参考情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束とともに社会経済活動の正常化が進むなか、個人投資や設備投資を中心に持ち直しの動きが続いております。しかしながら、ウクライナ情勢等の影響による原材料価格の高騰や人件費の上昇等を背景として物価高が急速に進行するなど、企業活動を取り巻く環境は不透明感が増しております。

このような経済環境のもとで当社グループは、2023年3月期から2025年3月期までの3か年を計画期間とする新中期経営計画「“Resilience” Rasa 2024 ～再生から飛躍へ～」を策定し、グループ・ガバナンスの確立を最重要課題と位置づけ、グループの連携をさらに強固なものとしつつ、更なる飛躍を目指し、持続的な企業価値向上に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、資源・金属素材関連、プラント・設備工事関連が減収となったことを受けて131億47百万円となり、前年同四半期と比べ3億98百万円(△2.9%)の減収となりました。

利益につきましては、売上の減収を受けて、営業利益は8億75百万円となり、前年同四半期と比べ74百万円(△7.8%)の減益となりました。また、経常利益は9億77百万円となり、前年同四半期と比べ39百万円(△3.9%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は6億91百万円となり、前年同四半期と比べ20百万円(3.1%)の増益となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、次のとおりです。

資源・金属素材関連では、当社取り扱い原料の市況が弱含んだことなどから、関連部門の売上高は35億1百万円となり、前年同四半期と比べ4億72百万円(△11.9%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント利益は2億55百万円となり、前年同四半期と比べ62百万円(△19.6%)の減益となりました。

産機・建機関連では、民間・官庁ともに設備の維持・更新需要が高まり各種ポンプ関係は好調となりました。また掘進機関係も概ね堅調に推移したことにより、関連部門の売上高は43億52百万円となり、前年同四半期と比べ7億21百万円(19.9%)の増収となりました。また、売上増収からセグメント利益は4億26百万円となり、前年同四半期と比べ2億15百万円(102.0%)の増益となりました。

環境設備関連では、水砕関連で主要機器の整備需要が低調であったものの、民間向け海外機器の大口整備案件が重なったため、関連部門の売上高は7億18百万円となり、前年同四半期と比べ36百万円(5.3%)の増収となりました。また売上増収から、セグメント利益は73百万円となり、前年同四半期と比べ32百万円(80.2%)の増益となりました。

プラント・設備工事関連では、大型工事の進捗が計画を下回ったことにより、関連部門の売上高は13億31百万円となり、前年同四半期と比べ4億37百万円(△24.7%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント損失が45百万円(前年同四半期は2億5百万円の利益)となりました。

化成品関連では、自動車分野で受注が回復したものの、電線分野、建材分野などの低迷により、関連部門の売上高は31億18百万円となり、前年同四半期と比べ2億46百万円(△7.3%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント利益は67百万円となり、前年同四半期と比べ4百万円(△5.7%)の減益となりました。

不動産賃貸関連では、賃貸ビルの満室を維持できたことから、関連部門の売上高は1億85百万円となり、前年同四半期と比べ0百万円(0.1%)の増収となりました。また、修繕費、租税公課、減価償却費などが増加したことから、セグメント利益は97百万円となり、前年同四半期と比べ4百万円(△4.5%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は307億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億55百万円の減少となりました。

(流動資産)

流動資産は177億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億90百万円の減少となりました。

これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産で15億15百万円の減少等があったことによるものです。

(固定資産)

固定資産は130億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億34百万円の増加となりました。

これは主に、投資有価証券で1億51百万円の増加等があったことによるものです。

(流動負債)

流動負債は73億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億71百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金で9億50百万円、未払法人税等で2億84百万円の減少等があったことによるものです。

(固定負債)

固定負債は28億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億57百万円の減少となりました。

これは主に、長期借入金で2億16百万円の減少等があったことによるものです。

(純資産)

純資産は204億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億72百万円の増加となりました。

これは主に、剰余金の配当で4億54百万円の減少があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益で6億91百万円を計上したこと、その他有価証券評価差額金で61百万円の増加等があったことによるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は43億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億36百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は6億2百万円(前年同四半期は8億90百万円の獲得)となりました。

これは主に、棚卸資産の増加額9億99百万円等による資金の減少がありましたが、売上債権及び契約資産の減少額13億33百万円等により資金が増加したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億81百万円(前年同四半期は1億81百万円の支出)となりました。

これは主に、保険積立金の積立による支出1億48百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は15億58百万円(前年同四半期は5億53百万円の支出)となりました。

これは主に、短期借入金の返済による支出9億50百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日付の2023年3月期決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,532	4,395
受取手形、売掛金及び契約資産	8,939	7,423
電子記録債権	1,695	1,876
商品及び製品	2,621	3,644
未成工事支出金	119	98
原材料及び貯蔵品	8	6
その他	177	258
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	19,093	17,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,459	4,457
減価償却累計額	△2,836	△2,872
建物及び構築物（純額）	1,623	1,584
機械装置及び運搬具	460	458
減価償却累計額	△433	△429
機械装置及び運搬具（純額）	26	29
土地	6,000	6,000
その他	1,641	1,609
減価償却累計額	△1,591	△1,539
その他（純額）	49	70
有形固定資産合計	7,700	7,683
無形固定資産		
ソフトウェア	183	147
その他	0	9
無形固定資産合計	183	156
投資その他の資産		
投資有価証券	3,479	3,630
退職給付に係る資産	35	32
繰延税金資産	148	130
保険積立金	1,126	1,277
その他	161	156
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	4,943	5,221
固定資産合計	12,826	13,061
資産合計	31,920	30,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,565	2,313
電子記録債務	1,493	1,813
工事未払金	199	224
短期借入金	2,100	1,150
1年内返済予定の長期借入金	490	559
未払法人税等	597	312
契約負債	139	148
賞与引当金	353	366
工事損失引当金	121	107
その他	607	400
流動負債合計	8,667	7,395
固定負債		
長期借入金	2,414	2,197
繰延税金負債	312	319
退職給付に係る負債	29	15
役員株式給付引当金	177	126
その他	219	236
固定負債合計	3,152	2,895
負債合計	11,820	10,291
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,076	2,076
資本剰余金	1,837	1,837
利益剰余金	16,689	16,925
自己株式	△702	△651
株主資本合計	19,901	20,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201	262
繰延ヘッジ損益	△2	22
その他の包括利益累計額合計	199	284
純資産合計	20,100	20,472
負債純資産合計	31,920	30,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	13,545	13,147
売上原価	10,524	10,252
売上総利益	3,021	2,895
販売費及び一般管理費	2,071	2,019
営業利益	950	875
営業外収益		
受取利息及び配当金	19	24
持分法による投資利益	60	71
その他	12	18
営業外収益合計	92	113
営業外費用		
支払利息	13	10
保険解約損	6	-
その他	5	1
営業外費用合計	25	12
経常利益	1,017	977
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,017	977
法人税等	346	286
四半期純利益	670	691
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	670	691

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	670	691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	61
繰延ヘッジ損益	22	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	27	85
四半期包括利益	697	776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	697	776
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,017	977
減価償却費	117	109
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	△13
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32	13
受取利息及び受取配当金	△19	△24
支払利息及び社債利息	13	10
持分法による投資損益 (△は益)	△60	△71
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,325	1,333
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△458	△999
未収入金の増減額 (△は増加)	△3	58
未収消費税等の増減額 (△は増加)	29	△129
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,180	92
未払金の増減額 (△は減少)	1	△8
契約負債の増減額 (△は減少)	208	8
その他	197	△199
小計	1,222	1,159
利息及び配当金の受取額	29	34
利息の支払額	△12	△10
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△349	△580
営業活動によるキャッシュ・フロー	890	602
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22	△33
無形固定資産の取得による支出	△15	△1
保険積立金の積立による支出	△218	△148
保険積立金の払戻による収入	78	-
その他	△4	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△181	△181
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	160	△950
長期借入れによる収入	-	200
長期借入金の返済による支出	△244	△347
自己株式の取得による支出	△118	-
配当金の支払額	△347	△454
その他	△3	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△553	△1,558
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	154	△1,136
現金及び現金同等物の期首残高	4,443	5,530
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,598	4,393

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	プラント ・設備 工事関連	化成品 関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
日本	3,394	2,877	682	1,768	3,228	—	11,951
アジア	550	483	—	—	119	—	1,153
その他	30	270	—	—	16	—	316
顧客との契約から 生じる収益	3,974	3,631	682	1,768	3,364	—	13,421
その他の収益	—	—	—	—	—	124	124
外部顧客への売上高	3,974	3,631	682	1,768	3,364	124	13,545
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	—	—	—	60	60
計	3,974	3,631	682	1,768	3,364	185	13,606
セグメント利益	317	211	40	205	71	102	948

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	948
セグメント間取引消去	1
その他	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	950

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	プラント ・設備 工事関連	化成品 関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
日本	2,879	3,622	718	1,331	2,946	—	11,497
アジア	614	313	—	—	137	—	1,065
その他	8	417	—	—	34	—	460
顧客との契約から 生じる収益	3,501	4,352	718	1,331	3,118	—	13,022
その他の収益	—	—	—	—	—	124	124
外部顧客への売上高	3,501	4,352	718	1,331	3,118	124	13,147
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	—	—	—	60	60
計	3,501	4,352	718	1,331	3,118	185	13,208
セグメント利益 又は損失(△)	255	426	73	△45	67	97	874

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	874
セグメント間取引消去	1
その他	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	875

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載の通りであります。

3. 参考情報

個別業績の概要

2024年3月期第2四半期の個別業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,573	3.4	754	32.6	887	13.7	640	14.8
2023年3月期第2四半期	8,288	6.2	569	113.9	781	130.4	557	99.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	56.66	—
2023年3月期第2四半期	47.66	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	20,196	15,192	75.2
2023年3月期	20,905	14,866	71.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 15,192百万円 2023年3月期 14,886百万円